

# 国士舘大学大学院入学試験問題用紙

修士課程

一般選考

研究科	専攻	試験科目	参考書等持込
政治学研究科	政治学専攻	日本語	語学辞書 可

## 問題 I

I. 次の文章を読み、下の設問に答えなさい。解答は、解答用紙に書くこと。

著作権の関係上、具体的な文章は過去問題上公開いたしません。  
出典を参考にしてください。

(出典：宇野重規『民主主義とは何か』講談社現代新書、2020年。出題のため文章を一部省略・改変した。)

### 【設問】

1. 下線部 a および下線部 f が指す内容について、文中からそれぞれ抜き出ささい。
2. 下線部 b について、本文の文脈にもっとも適する対義語を答えなさい。
3. 下線部 c について、なぜそのようにいえるのか。文中の言葉を用いて 60 字程度で説明しなさい。
4. 下線部 d は何と読むか。答えなさい。
5. 下線部 e とあるが、なぜシュミットはそう考えたのか。文中の言葉を用いて 30 字程度で説明しなさい。
6. 下線部 g について、日本では議院内閣制、アメリカでは大統領制を採用している。議院内閣制と大統領制の特徴について、立法府と行政府との関係という観点から、それぞれ簡潔に説明しなさい。
7. 下線部 h について、シュミットがこのような主張したのはなぜか。100 字程度で説明しなさい。なお、解答は二文以上になっても構わない。

国士館大学大学院入学試験解答用紙

研 究 科	専 攻	受 験 番 号	氏 名
研究科	専 攻		

この欄には解答を記入しないでください。

受 験 科 目 名	日 本 語	解 答 問 題 番 号	問 題 I
-----------	-------	-------------	-------

1. a.  
f.

2.

3.

4.

5.

6.

議院内閣制

大統領制

7.

	評 点
30	点

※ 表面に解答が書ききれない場合は、この部分が上になるように裏返して裏面に記入してください。

令和8年度 国士舘大学大学院入学試験

出題の意図と採点のポイント

研究科名 政治学研究科 政治学専攻

試験期別 I期

試験区分 一般選考

試験科目名 日本語 (問題Ⅰ)

■出題の意図

- ① 政治学の基本概念である民主主義 (democracy) ・自由主義 (liberalism) について理解し、適切に説明できること。
- ② 政治学に関する日本語文献を読解できること。
- ③ 日本語の基本的な文法について理解していること。

■採点のポイント

1. a. 自由主義と民主主義 f. 公開性と権力分立
2. 服従
3. 民主主義の本質は「同質性」にあり、多様な意見による討論により、かえって治者と被治者の同一性を損なう恐れがあるから。(同意可)
4. みずから
5. 議会主義は自由主義に属するものであり、民主主義ではないから。(同意可)
6. 【議院内閣制】立法府と行政府が融合しているため権力が集中している。  
(同意可)  
【大統領制】立法府と行政府が分割されており、権力分立が徹底している。  
(同意可)
7. シュミットは民主主義の本質を「同質性」に求めている。指導者に対する国民の「喝采」に基づく独裁は、われわれの代表者という意味において、治者と被治者の同一性が確保されており、シュミットの定義する民主主義と両立可能である。(同意可)